

## 酸化エチレン処理技術分野の進捗状況及び今後の予定について

### 1. 平成16年度の進捗状況

#### (1) ワーキンググループ(WG)開催経緯等

16年3月23日	平成15年度第5回WG開催
5月19日	平成16年度第1回WG開催
6月9日	実証試験要領(第2版)の公表
6月9日～6月23日	実証機関の募集

なお、本年度から新しく対象技術分野となったVOC処理技術分野(ジクロロメタン等有機塩素系脱脂材処理技術)を併せて検討するため、WGの名称を「VOC処理技術WG」と改めた。

(WG検討員名簿は資料2-1-2参照)

#### (2) 実証試験要領策定にあたっての特記事項

実証試験要領第2版策定の改訂のポイント

- ・ 酸化エチレン濃度、流量等の測定方法の変更。
- ・ 騒音の測定データを参考値扱いへ変更。
- ・ 実証申請書の改訂
- ・ 実証試験結果報告書概要フォームを暫定版として改訂。

#### (3) 実証機関選定

第2回WG(6月30日に開催予定)における議論を踏まえ、選定予定。

### 2. 今後の予定

6月30日に、実証機関の選定を行う第2回WGを開催予定

その後、実証機関において実証対象技術の選定、実証試験計画の策定及び実証試験の実施

平成17年3月末までに、試験結果をまとめる第3回WG、今後の方針をまとめる第4回WGを開催予定

平成 16 年度環境技術実証モデル事業検討会  
酸化エチレン処理技術ワーキンググループ 検討員名簿

- 岩崎 好陽 東京都環境科学研究所 参事研究員
- 小淵 存 (独)産業技術総合研究所環境管理研究部門 浄化触媒  
研究グループ長
- 加藤征太郎 中央大学理工学部 講師
- 坂本 和彦 埼玉大学工学部 教授
- 山川 洋平 武蔵野赤十字病院 事務部長 (元 東京都衛生局  
薬務部長)